

この度は、「巻き爪・陥入爪治療の相談室」をご利用いただき、誠にありがとうございます。お買い上げいただきましたネイル・エイドは、共同開発した私自身が病院やクリニックで実際に患者さんの治療に用いて、喜んで頂いている商品です。より多くの患者さんのお役に立てればと思い一般販売させて頂きました。

医療機関で医師や看護師が患者さんに使用することを前提に開発された商品なので、若干の装着しづらさなどある場合があります。同封の使い方説明書の③部分が慣れるまで引っ掛けづらかった(意外に抵抗があった)と、多くの患者さんからご意見をいただきます。手をつけづらい場合はピンセットなどを使い“ぐっ”と曲げて、(★隣のカーブ(B')は爪の上側に残しつつ★)端(C)を爪の下に入れ込むイメージです。商品ページの画像やリンク先の動画を参考にして頂ければと思います。

(外来の患者さんも、慣れるとみなさんご自身でつけ外しをされていますのでご安心ください。使いやすいようなピンセットを見つけたので同封しています。)

※爪の形状等でどうしても装着できない方は商品ページの問い合わせ欄からご連絡下さい。返品返金などの対応も相談させて頂きます ※私からの返事は同様に問い合わせフォームで回答しますので、必ず確認してください。

※問い合わせフォームのないモールからご購入の場合はメールをご利用ください

以下の注意事項を参考にすると、より長く使って頂けるかと思えます。

(注意事項いくつかお伝えしますが、慣れるまでは装着するのに手間取って思うようにいかない場合があるかと思えます。少なくとも3か月ぐらいは使用して効果を実感してもらいたいと考えています。使用方法の理由に関わらず、破損などの不具合があれば3か月以内であれば交換対応させて頂きますので、ご連絡ください。まずは装着してみてください、徐々に使い方にも慣れてくると思います。)

※紛失された場合は交換保証の対象外です、紛失されないようご注意ください。

注意事項

数は少ないのですが破損報告を頂いています。私が外来で使用している分には問題がないので、一般販売で皆さんに使用して頂くのと何が違うのだろうと分析した結果、現段階で破損の原因として、可能性が高いと考えている点についてご案内します。

ネイルエイドに使用しているNiTi合金は変形に対して強い耐性を持った金属ですが、想定している方向以外の変形やねじれが加わると破損してしまいます。

(錆には強いので装着したまま入浴は大丈夫ですが、温泉や入浴剤の使用はお控え下さい)

① 爪の先端は直線にカットし、装着時はB(B')が爪の上にある常に事を意識して下さい。

装着手順書の裏面にイラストがありますが、爪の先端にカーブが残っていると装着がしづらく破損の原因となります。出来る範囲で直線にカットしてから装着してください。

また、装着時に装着手順書の最後の③部分でB'が爪の下にいくほど曲げるか、★手前に引っ張り過ぎる★と中央のAで破損してしまいます。★B'が爪の上にある事を、常に意識して装着してください★。

② 取り外す時に無理に引っ張らないで下さい。

取り外すときは、装着の逆のイメージでひかかりを順番に外していくような感じで行うと良いと思います。(時間が経つと、特に爪の裏側で爪に食い込んでひかかりが強くなります、カーブの先端を上下順番に爪から浮かしていくイメージで取り外してください。爪の前方向に無理に引っ張ると、爪のカーブとは垂直の方向になり、力やねじれが加わり破損する可能性があります。

③ 交換(着脱)頻度は少ないほうが良いです。

本商品は頻回の着脱を想定した商品ではありません。一度装着したら、爪が伸びて邪魔になるまで、なるべく長く装着して頂いたほうが、商品を長く使ってもらえると思います。(外来では、1か月に1回の受診日に、私が外して爪を切って再装着という流れで治療をしています。参考にして下さい。)

④ 装着後に無理に位置をずらさないで下さい。

一度装着すると位置をずらすのは難しく、無理にずらすと余計な力が器具に加わります。位置をずらしたい場合は一度爪から外して再度装着するようお願いします。

★紛失について★

※紛失された場合は交換保証の対象外ですご注意ください

以下のパターンで紛失する方が多いです特にご注意ください

- ・★装着時に器具が飛んで行って紛失(周囲をきれいに片づけてから装着してください)
- ・★靴下を脱いで寝ている場合、布団に引っかかって外れて紛失してしまう
- ・★素足にサンダルで外出して気づかないうちに外れて紛失してしまう
- ・★お風呂で爪が柔らかくなったときに、外れて紛失してしまう

(入浴時は爪が柔らかくなり、矯正効果が高まるため逆に器具の固定力が弱まります。一方、爪が厚い方などは、器具を装着したまま長めの足浴をすることで矯正効果が高まります)

紛失しない工夫

様子を見て心配であれば簡単に絆創膏やテープ、ネット包帯などで保護しておくと安心は安心です。サージカルテープ(巻状の切って使うガーゼ等をとめるテープ: 外来では3M マイクロポアサージカルテープの25mm 幅を使っています)であれば入浴の時にテープを付け直しても(器具は外さない)費用負担はそれほどかからないと思います。ネット包帯は100円ショップ等に手指用の物が売っています。ネットに柔軟性があるので、ゴムを少し伸ばして使えば足趾に流用できる場合があります。

接着剤やマニキュア・ネイルジェル等で固定することも可能です。接着剤の固定は何もしないより外れづらいので良いのですが、接着の対象が爪なので時間が経つと接着効果は弱くなります。固定がしっかりとしていると安心してしまい忘れた頃に紛失という患者さんもいました。接着剤は液体タイプの安いものでも良いと思います。しっかり接着できた場合、無理に外そうとすると破損しますので注意しながら外してください。(もちろんテープや接着剤など使用しなくても、意外に外れないので、靴下を必ず履くなどの注意をしてもらえれば、何もしなくても大丈夫な場合も多いです)

治療期間に関しては、爪の状態様々です。爪が矯正され、巻きが改善すると外れやすくなるので、その場合はいったん治療終了で良いと思います。足の環境が同じであれば、また少しずつ巻き爪が再燃します。再燃したら再装着するという使い方が良いと思います。(爪の基部が巻いている場合、先端が矯正された後も数か月～半年程度をめでに装着を続けると改善する場合があります。)

商品の装着や、その他巻き爪・陥入爪の治療に関して不明な点があれば遠慮なくお問い合わせください(メールではなく、商品ページの問い合わせフォームからのご連絡をお願いします。)

また、ネットでの一般販売は、外来診療と違い、患者さんから直接の感想を頂けないのを残念に感じています。★商品がお役に立ちましたらレビューなどでご感想を頂けると励みになります★。

皆様の巻き爪治療のお役に立てればうれしく思います。

巻き爪・陥入爪治療の相談室
医師 築(やな) 由一郎